

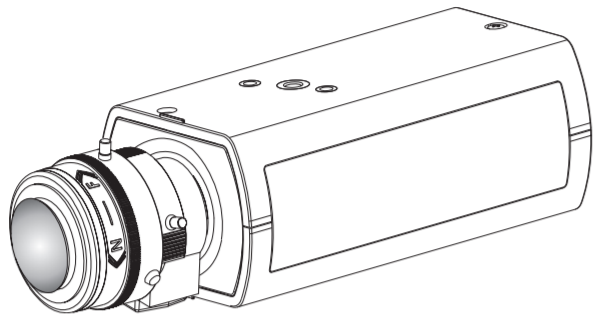
# i-PRO

## 取扱説明書

工事説明付き

### ダミーカメラ

## 品番 WV-SPND311UX



(レンズを別途ご購入ください)

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●**ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。**

●この取扱説明書は大切に保管してください。

●本書では、品番の一部を省略している場合があります。

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

## 商品概要

本機は、カメラとしては動作しないダミーカメラです。

## 付属品をご確認ください

取扱説明書（本書）……………	1冊	以下の付属品はWV-Q180/WV-Q181 使用時では使用しません。	
ワイヤー取付金具……………	1個	落下防止ワイヤー……………	1本
ワイヤー取付金具固定ねじ (M2.5×8 mm)……………	2本 (うち1本は予備ねじ)	ワッシャー……………	1個
		スプリングワッシャー……………	1個

## 仕様

● <b>基本</b>	
使用温度範囲	−10℃～+50℃
寸法	幅 75.0 mm 高さ 57.0 mm 奥行き 136.5 mm
質量	約 230 g
仕上げ	本体：PC/ABS樹脂 セイルホホワイト
● <b>別売り</b>	
カメラ取付台（壁面用）	WV-Q181
カメラ取付台（天井用）	WV-Q180

高所設置製品に関するお願い									
安全にお使いいただくために、1年に1回をめやすに、販売店または施工業者による点検をおすすめします。 本機を高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。 特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。									
<table border="1"><tr><td>このような状態ではありませんか？</td></tr><tr><td>●本機を使用せずに放置している。</td></tr><tr><td>●取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。</td></tr><tr><td>●取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。</td></tr><tr><td>●本機および取付部に破損や著しいさびがある。</td></tr></table>	このような状態ではありませんか？	●本機を使用せずに放置している。	●取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。	●取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。	●本機および取付部に破損や著しいさびがある。	<table border="1"><tr><td>直ちに使用を中止してください</td></tr><tr><td>事故防止のため、必ず販売店または施工業者に<b>撤去</b>を依頼してください。</td></tr><tr><td>事故防止のため、必ず販売店または施工業者に<b>点検</b>を依頼してください。</td></tr></table>	直ちに使用を中止してください	事故防止のため、必ず販売店または施工業者に <b>撤去</b> を依頼してください。	事故防止のため、必ず販売店または施工業者に <b>点検</b> を依頼してください。
このような状態ではありませんか？									
●本機を使用せずに放置している。									
●取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。									
●取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。									
●本機および取付部に破損や著しいさびがある。									
直ちに使用を中止してください									
事故防止のため、必ず販売店または施工業者に <b>撤去</b> を依頼してください。									
事故防止のため、必ず販売店または施工業者に <b>点検</b> を依頼してください。									

# 1. 安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。  
■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	<b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	<b>注意</b>	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

## 警告

	<ul style="list-style-type: none"><li>■<b>総質量に耐える場所に取り付ける</b> (落下や転倒によるけがや事故の原因となります。) ⇒ 十分な強度に補強してから取り付けてください。</li><li>■<b>定期的に点検する</b> (金具やねじがさびると、落下によるけがや事故の原因となります。) ⇒ 点検は、販売店に依頼してください。</li><li>■<b>専用の取付金具を使用する</b> (落下によるけがや事故の原因となります。) ⇒ 設置の際は、専用取付金具を使用してください。</li><li>■<b>ねじやボルトは指定されたトルクで締め付ける</b> (落下によるけがや事故の原因となります。)</li><li>■<b>人がぶつからない高さに取り付ける</b> (けがの原因となります。)</li><li>■<b>落下防止対策を施す</b> (落下によるけがの原因となります。) ⇒ 落下防止ワイヤーを必ず取り付けてください。</li></ul>
--	---

## 警告

	<ul style="list-style-type: none"><li>■<b>可燃性ガスの雰囲気中で使用しない</b> (爆発によるけがの原因となります。)</li><li>■<b>塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない</b> (取付部が劣化し、落下によるけがや事故の原因となります。)</li><li>■<b>落とさない、強い衝撃を与えない</b> (けがや火災の原因となります。)</li><li>■<b>振動のないところに設置する</b> (取付ねじやボルトがゆるみ、落下などでけがや事故の原因となります。)</li><li>■<b>ぶら下がらない、足場代わりにしない</b> (けがや事故の原因となります。)</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>■<b>分解しない、改造しない</b> (落下によるけがや事故の原因となります。) ⇒ 修理や点検は、販売店に連絡してください。</li></ul>

## 注意

	<ul style="list-style-type: none"><li>■<b>工事は販売店に依頼する</b> (工事には技術と経験が必要です。けが、器物損壊の原因となります。) ⇒ <b>必ず販売店に依頼してください。</b></li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>■<b>金属のエッジで手をこすらない</b> (強くこするとけがの原因となります。)</li></ul>

# 2. 使用上のお願い

**警告** **注意** に記載されている内容とともに、以下の項目をお守りください。

本機は**屋内専用**です。屋外では使用しないでください

機器が濡れないように**ご使用**ください

水滴または水沫のかからない状態で使用してください。

**お手入れ**は

ベンジン・シンナーなど揮発性のものをかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。

化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください。

# 3. 設置上のお願い

設置の説明に従わず、正しく設置されなかった場合などの製品の故障および事故について当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

本機は**屋内専用**です

屋外での使用はできません。

長時間直射日光のあたるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障の原因となります。また、水滴や水沫のかからない状態で使用してください。

**使用しない場合は放置せず、必ず撤去してください。**

**設置作業の前に**

●本機には本書に記載されているカメラ取付台を使用してください。

●本機およびカメラ取付台を天井や壁面に取り付ける場合は、本書に記載されているねじを使用してください。使用するねじは付属されていません。取付場所の材質や構造、総質量を考慮してご用意ください。

●設置する面および使用するアンカーやねじは、十分な強度を確保してください。

●石こうボードや木部は、強度が弱いので取り付けしないでください。やむを得ず取り付ける場合は、十分な補強を施してください。

**ねじの締め付けについて**

●ねじは取付場所の材質や構造物に合わせて、しっかりと締め付けてください。

●インパクトドライバーは使用しないでください。ねじの破損や締めすぎの原因となります。

●ねじはまっすぐ締めてください。締めたあとは、目視にて、がたつきがなく、しっかりと締められたことを確認してください。

**ダミーカメラ本体内部のねじは外さない(ゆるめない)で**ください

●ダミーカメラ本体内部のねじをゆるめると、故障や落下事故の原因となります。

### i-PRO株式会社

https://www.i-pro.com/

© i-PRO Co., Ltd. 2022

PGQX1885UA  
№0315-5023  
Printed in China

# 4. 取り付けかた

## 設置する

設置工事を3ステップで説明します。

Step1 始める前に準備するものを確認する

Step2 ダミーカメラにレンズを取り付ける

Step3 ダミーカメラを設置する

### Step1 設置工事を始める前に

本機を天井や壁面に取り付けには次の3通りがあり、それぞれの工事に必要なものを前もって準備しておく必要があります。ダミーカメラ設置時の取付条件は次のとおりです。

取付方法	推奨ねじまたはアンカーボルト	最低引抜強度 (1本あたり)
<b>[1] WV-Q180 [カメラ取付台 (天井用)]</b> *1 を使って天井に固定する。 (質量: 約0.26 kg) 可変角度: 水平: 360° 垂直 0~90°	M6×4本	562 N *2 {57 kgf}
<b>[2] WV-Q181 [カメラ取付台 (壁面用)]</b> *1 を使って天井に固定する。 (質量: 約0.42 kg) 可変角度: 水平: 360° 垂直 0~90°	M6×5本	724 N *2 {74 kgf}
<b>[3] カメラ三脚に取り付けて使用する。*</b> 2	—	—

\*1 WV-Q180もしくはWV-Q181を使って設置する手順は、それぞれに付属されている取扱説明書を参照してください。

\*2 本機の金具取付口のサイズ: 1/4-20UNCカメラ三脚用取付孔 (深さ9mm)

#### 重要

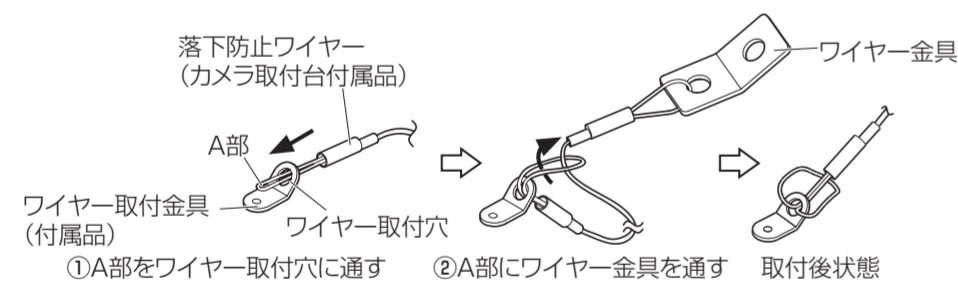
- ダミーカメラとカメラ取付台 (別売り) の質量に十分耐えられる場所に取り付けてください。
- カメラ取付台 (別売り) は、建築物の基礎部分または十分な強度がある部分に取り付けてください。
- ねじの種類は天井・壁の材質に合わせてご選択ください。木ねじおよびくぎは使用しないでください。
- 石こうボードなど、強度が不十分な天井に取り付ける場合は、十分な補強を施してください。

### Step3 ダミーカメラを設置する

#### ■ 本機に落下防止ワイヤーを取り付ける

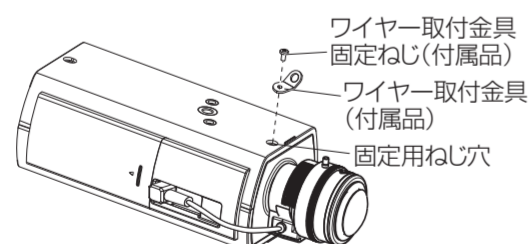
●落下防止ワイヤーは本機と別売りのカメラ取付台それぞれに付属されています。別売りのカメラ取付台 (WV-Q180/WV-Q181) をご使用の場合は、カメラ取付台に付属されている落下防止ワイヤーを使用してください。

**[1]** 落下防止ワイヤーをワイヤー取付金具のワイヤー取付穴に取り付けます。



**[2]** 固定用ねじ穴に、ワイヤー取付金具

(付属品)をワイヤー取付金具固定ねじ (付属品)で取り付けます。  
(推奨締付けトルク: 0.39 N・m {4 kgf・cm})

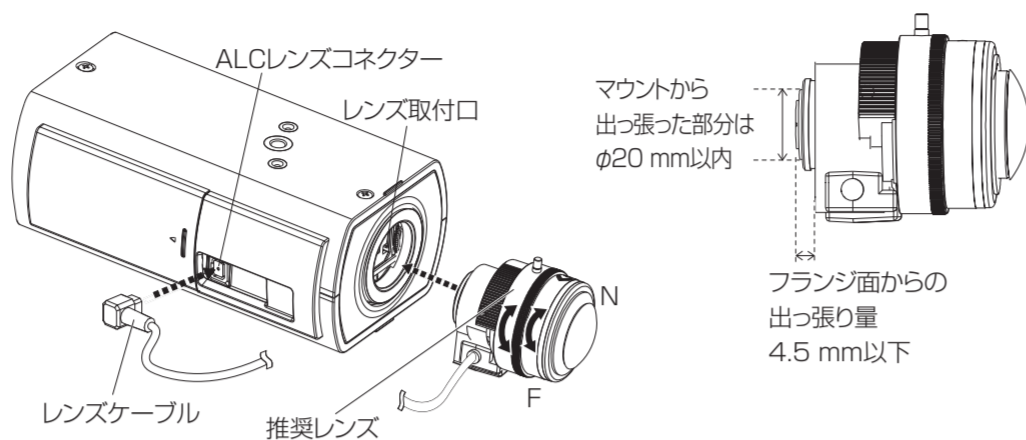


\* 「■本機に落下防止ワイヤーを取り付ける」の【1】でワイヤー取付金具に取り付けたワイヤーイメージは省略しています。

### Step2 ダミーカメラにレンズを取り付ける

本機にはレンズ部分は付属されておりません。本機には1/3型テレビカメラ用レンズを取り付けることができます。

※他社製レンズを使う場合は、マウントから出た部分がφ20 mm以下、フランジ面からの出っ張り量が4.5 mm以下のレンズをお使いください。



①本機のレンズ取付口に付いている保護シートを取り外します。

②レンズをゆっくり時計方向に回して取り付け、レンズケーブルをダミーカメラのALCレンズコネクターに接続します。

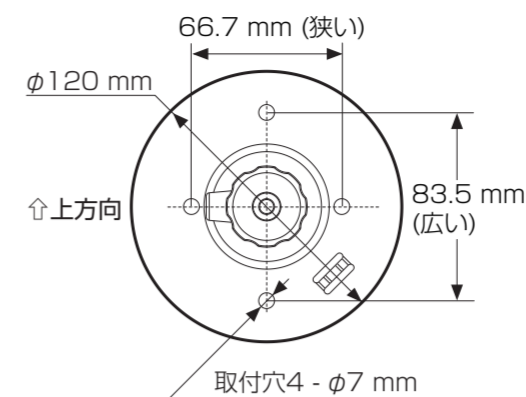
13  
24

### Step3 ダミーカメラを設置する (つづき)

#### ■ WV-Q181 [カメラ取付台] (壁面用) を使って固定する場合

**[1]** 壁面の取付位置にWV-Q181付属の設置用型紙を使って穴あけ位置をマーキングし、固定用の穴4か所をあげてください。

落下防止ワイヤー固定用の穴1か所も天井もしくは壁面にあげてください。穴径や穴の深さは、ご使用のねじまたはアンカーの仕様にしたがって決定してください。

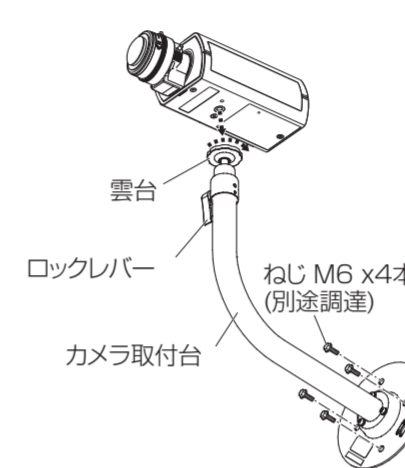


#### 重要

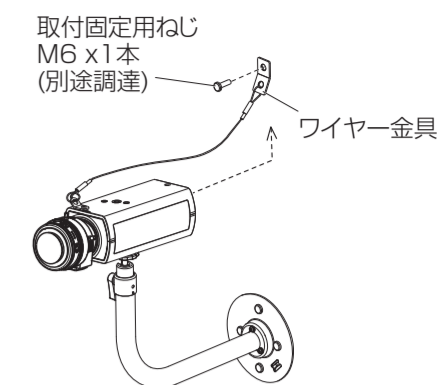
- 金具の取付高さは床面より2.7 mより高い位置に取り付けてください。
- 落下防止ワイヤーはダミーカメラおよび取付台より上部位置に固定してください。

**[2]** WV-Q181 [カメラ取付台]を別途調達したねじまたはアンカー4本で固定してください。  
※(最低引抜強度 724 N {74 kgf}以上)

**[3]** ロックレバーをゆるめて雲台を解除します。ダミーカメラ本体の取付ねじ穴にねじ山を合わせ、雲台を矢印の方向に回してダミーカメラ本体を取り付け固定します。ロックレバーを締めて雲台を固定します。



**[4]** 落下防止ワイヤーを、建築物の基礎部分または十分な強度 (最低引抜強度 724 N {74 kgf}以上)がある部分に固定します。固定ねじは、取付場所の材質に合わせて調達してください。



#### 重要

- 必ず雲台を回して固定してください。ダミーカメラ本体を回すと雲台に大きな負担がかかり、破損するおそれがあります。
- 万一本機が外れた場合でも、周囲の人に当たらないように落下防止ワイヤーを取り付けてください。

### Step3 ダミーカメラを設置する

#### ■ WV-Q180 [カメラ取付台] (天井用) を使って固定する場合

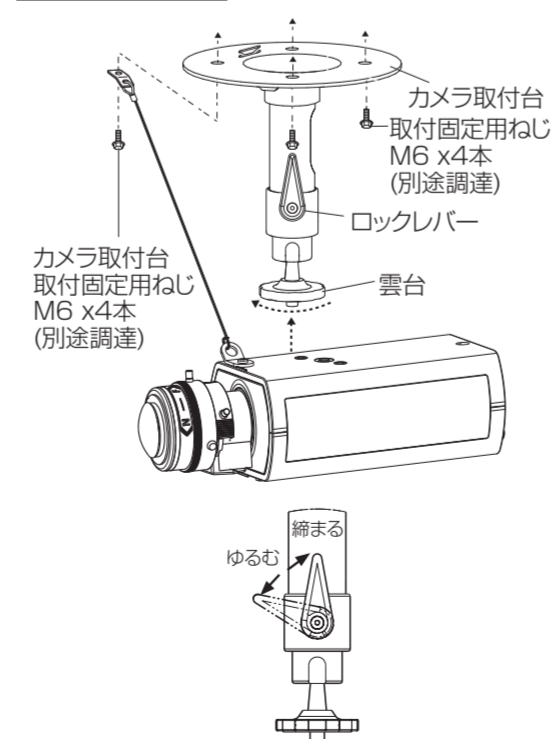
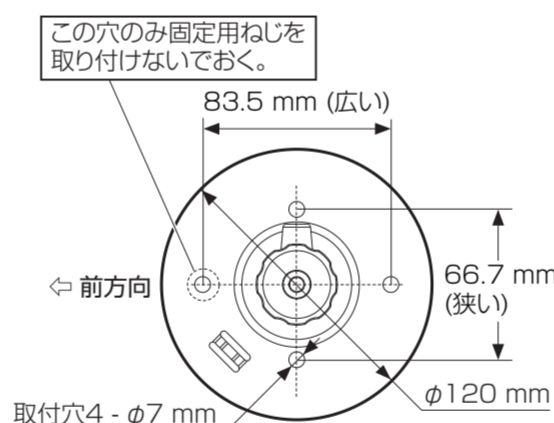
**[1]** 天井の取付位置にWV-Q180付属の設置用型紙を使って穴あけ位置をマーキングし、固定用の穴4か所をあげてください。穴径や穴の深さは、ご使用のねじまたはアンカーの仕様にしたがって決定してください。

**[2]** WV-Q180 [カメラ取付台]を別途調達した取付固定用ねじまたはアンカー3本で固定してください。  
※右上挿絵で示した位置の取付固定用ねじまたはアンカーは【4】で落下防止ワイヤーと共締めします。

※(最低引抜強度 562 N {57 kgf}以上)

**[3]** ロックレバーをゆるめて雲台を解除します。ダミーカメラ本体の取付ねじ穴にねじ山を合わせ、雲台を矢印の方向に回してダミーカメラ本体を取り付け固定します。ロックレバーを締めて雲台を固定します。

**[4]** ワイヤー金具を、残りの取付固定用ねじまたはアンカー1本でWV-Q180 [カメラ取付台]に共締めします。  
(最低引抜強度 562 N {57 kgf}以上)がある部分に固定します。



#### 重要

- 必ず雲台を回して固定してください。ダミーカメラ本体を回すと雲台に大きな負担がかかり、破損するおそれがあります。

### Step4 ダミーカメラを接続する

ネットワーク端子とEthernetケーブルを接続します。

